

全然違うんですね!



特定健診や人間ドックと何か違うのか。 目的や検査項目が異なります!

「健康チエックは、特定健診や人間ドックと何が違うのか。」というご質問をいただくことがあります。これらの3つは、「自身の健康状態を知る」という大きな意味では同じと言えます。また問診や心電図など共通する項目もありますが、目的やその他の項目は大きく異なります。

「特定健診」は、40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健診で、医療機関や集団健診にて無料で受診でき、対象者には受診義務があります（75歳以上は「長寿健診」）。不健康な生活習慣を続けていると内臓脂肪が蓄積し、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の原因となり、心臓病や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病を引き起こすリスクが高まります。「特定健診」は、そのリスクを早期に発見し、生活習慣病の予防に役立てることができると健診です。

「人間ドック」は、個人が任意に

	検査	対象・費用	内容
1	健康チエック	40歳以上 無料	身体測定・問診・血圧測定・採血・一般チェック・栄養・活動調査・口腔機能調査・脳と体の健康度チェック・血管年齢・心電図等
2	特定健診	40～74歳 無料	身体測定・診察・採血・尿検査・血圧測定（必要に応じて心電図・眼底検査）
3	長寿健診	75歳以上 無料	身体測定・問診・血圧測定・採血・尿検査・血圧測定（必要に応じて心電図・眼底検査）
4	人間ドック	30歳以上 （受診医療機関で異なる場合があります） 有料	（半日ドックの場合）特定健診の項目に加え、胃検査、胸部X線検査、腹部超音波、肝炎の検査、便検査等（血液検査も詳細に実施）、女性には婦人科検診（子宮がん検診、乳がん検診）

行うもので、有料で医療機関を受診し、生活習慣病や脳・肺・食道・胃・十二指腸・大腸・肝臓・胆のう・すい臓・腎臓などの臓器を各自の希望により検査し、身体全体の状態を評価することができます。

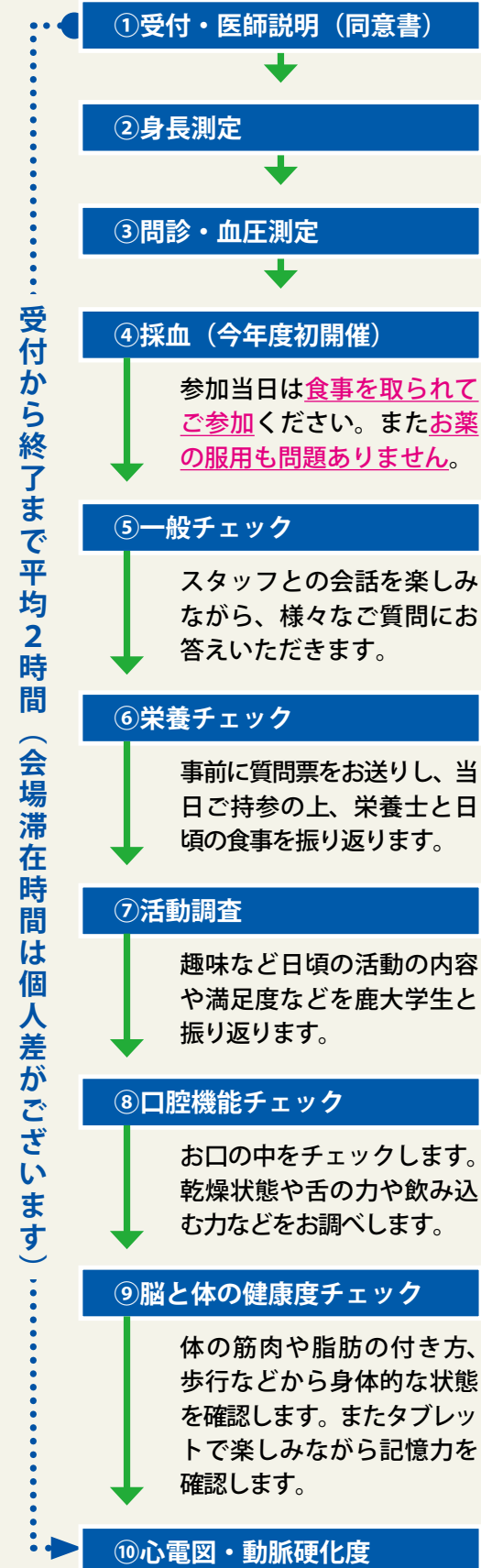
垂水市独自の取組である「健康チエック」は、先に述べたとおり「健康寿命の延伸」を目的に「特定健診」と「人間ドック」とは異なる内容をチエックすることができます。例えば

ば、口腔や脳の健康度チエックは、「特定健診」と「人間ドック」にはない項目になります。参加者からは「楽しかった」「面白かった」と感想をいただくことも多い項目です。また鹿児島大学等と連携していることから、その結果を同大学等で解析・研究し、垂水市にフィードバックすることで、健康増進・介護予防等の施策を皆様へ提案することもできると考えています。

内容

健康チエックの内容は?

どんなこと
するの?



受付から終了まで平均2時間（会場滞在時間は個人差がございます）



1健康チェック会場入り口（垂水中央病院での様子） 2栄養ブース
3口腔機能ブース 4体の健康度チェック（10m歩行）

健康チエックは、大きく10のチエックを行います。当日は垂水市職員のほか、鹿児島大学の医師・歯科医師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・大学院生、垂水中央病院の医師・薬剤師・看護師、鹿児島県栄養士会、市内薬剤師等、本プロジェクトに賛同する多くのスタッフが、参加者の皆様をサポートいたします。受付から終了までの所要時間は約2時間を予定しています（所要時間は個人差があります）。